

新たな防災気象情報について(気象庁)

令和8年5月29日から気象の警報などが大きく変わります。

令和8年5月29日から、新たな防災気象情報の運用が開始されます。

河川の氾濫、大雨、土砂災害に関する情報などは、これまで警戒レベルとの対応が複雑でわかりにくくなっていました。

今回の改善により、避難情報の5段階の警戒レベルに対応し、避難の判断がしやすくなります。

	河川氾濫 1級河川などの 大河川の氾濫	大雨 低地の浸水や 大河川以外の氾濫	土砂災害 急傾斜地の がけ崩れや土石流	(警戒レベルごとの) 住民がとるべき行動
警戒レベル 5相当	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	命の危険 直ちに安全確保!
＜警戒レベル4までに危険な場所から かならず避難!＞				
警戒レベル 4相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	危険な場所から全員避難
警戒レベル 3相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	避難に時間を要する人は 早めに避難、避難の準備など
警戒レベル 2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	避難行動を確認(避難場所や避難 ルート、避難のタイミングなど)
警戒レベル 1	早期注意情報			災害への心構えを高める

主な変更の ポイント

- ・警報、注意報の情報名に「レベル」が付記されます。
- ・河川の氾濫の危険度の伝え方が変わります。(特別警報の新設など)
- ・「警戒レベル4相当」の情報は「危険警報」として発表されます。



時間推移の イメージ

数日～
1日前

レベル1早期注意情報 ・災害への心構えを一段高める

半日～
数時間前

レベル2注意報 ・ハザードマップ等で災害リスクを再確認する
・自治体から発表される避難情報の把握手段を再確認する

数時間～
3時間前

レベル3警報 ・避難に時間がかかる**高齢者等は危険な場所から避難する**
・高齢者等以外の人にも必要に応じて避難の準備や自主避難

数時間～
3時間前

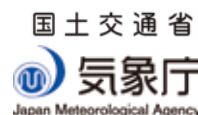
レベル4危険警報 ・**危険な場所から全員避難する**
※台風などにより暴風が予想される場合は、暴風が吹き始める前に避難を完了

災害
発生

レベル5特別警報 ・すでに安全な避難ができず、命が危険な状況
・今いる場所よりも安全な場所へ直ちに移動等する

【参考】

気象庁が、新たな防災気象情報の特設サイトを公開しています。
詳細は、右記QRコードから、気象庁ホームページでご確認ください。



詳しくはこちら

お問合せ: 吉見町役場総務課危機管理室 TEL: 0493-54-1505

吉見町



水害時の避難に関する 調査結果について



調査目的

町では、令和元年台風第19号を教訓に、一人ひとりの防災力を高め、水害時における「逃げ遅れゼロ」の実現に向けて取り組んでいます。大雨や台風などにより、荒川及び市野川堤防が決壊した場合、町内の約3分の2が浸水する想定となっていることから、町民の生命を守るため、町内の高台や町外の安全な場所への一時避難を推奨しています。

今回、町民の皆さまが水害時にどのような避難行動をとるのかを把握し、水防体制の見直しなど、水害対策をより一層進めるため、本調査を実施しました。



調査対象: 荒川・市野川の浸水想定区域(浸水する範囲)にお住いの世帯 ※吉見町防災ハザードマップを参考としています。
調査期間: 令和7年12月中旬から令和8年1月末まで
調査方法: ①1,100世帯抽出調査 ②Googleフォームによる調査 ③広域避難訓練参加者アンケート
調査結果: 1,100世帯抽出回答数 608人
Googleフォーム回答数 6人
広域避難訓練参加者回答数 41人 (令和7年12月14日実施)
合計 655人

調査結果詳細は、次ページ参照▶

水害からの避難について

台風などにより、お住まいの地域に水害の危険がある場合は、早めに安全な場所に避難することが大切です。日頃から、お住まいの地域にどのような水害リスクがあるのかを確認し、台風の接近が予想される場合は、気象情報や災害情報に気を配り、早めの避難を心掛けましょう。特に、避難に時間のかかる要配慮者の方がいるご家庭では、より早めの避難が大切です。

吉見町防災ハザードマップを確認しましょう！

ハザードマップを見て、水害が発生した場合に、お住まいの地域の浸水の有無や浸水する高さ(深さ)などを確認しましょう。
お住まいの地域が浸水想定区域にある場合は、避難場所の位置や避難経路なども確認しましょう。



水害時に避難できる避難場所は？

指定避難所(洪水)			車中避難場所(町内)			広域避難場所(町外)		
名 称	住 所	収容人数	名 称	住 所	受入可能台数	名 称	住 所	受入可能台数
西小学校	和名50	330人	吉見観音駐車場	御所374	約150台	国営武蔵丘陵森林公園	滑川町山田1920	約500台
西が丘小学校	南吉見2074-3	360人	東上ガス(株)吉見支店	北吉見2570-1	約20台	こども動物自然公園	東松山市岩殿554	約200台
西公民館	北吉見2823	100人	(株)オリジン	長谷1917	約15台	北本市公共施設	北本市内	受入施設による
西部ふれあいセンター	北吉見1717-1	100人	グリーンヒルゴルフクラブ	黒岩825	約50台	ヘイワールド	北本市深井6-87	最大592台
			武蔵丘短期大学	南吉見111-1	約150台			

いつ避難すればいいの？

町が発令する避難に関する情報をもとに、避難に時間がかかる方とその家族は警戒レベル3(高齢者等避難)、それ以外の方も警戒レベル4(避難指示)が発令されたら、避難を開始してください。

広域避難

水害が発生すると、町内の広い範囲で浸水が発生する可能性があります。東地区、北地区、南地区及び西地区の一部では、浸水が想定される区域がとても広く、浸水が想定されない安全な区域にある町内外の避難場所へ広域的に避難することも必要です。

避難の方法は？

洪水の危険があり、お住まいの地域に浸水のおそれがある場合は、浸水想定区域から安全な地域に「立退き避難」を行うことが原則です。また、ハザードマップ等により屋内で身の安全を確保できるかを確認できた場合、自らの判断で「垂直避難」することも可能です。

マイ・タイムライン

マイ・タイムラインは、住民一人ひとりのタイムライン(防災行動計画)であり、台風の接近によって河川の水位が上昇する時に自分自身がとる標準的な防災行動を時系列的に整理し、まとめるものです。水害に備えて、マイ・タイムラインを作成しましょう。



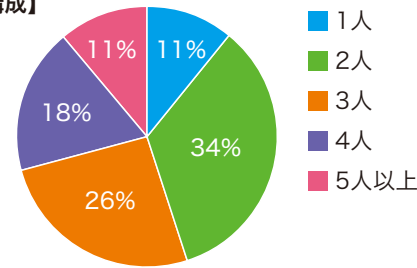
水害時の避難に関する調査結果

問 1 回答者自身について

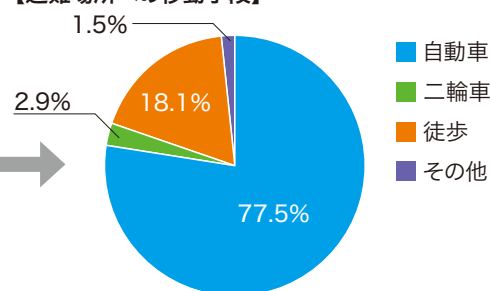
【お住いの地区】

アンケート	東地区	西地区	南地区	北地区	合計
配布数	555	102	223	220	1,100
回答数	310	60	142	143	655
回答率	55.9%	58.8%	63.7%	65.0%	59.5%

【家族構成】



【避難場所への移動手段】



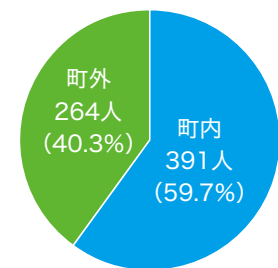
移動手段では、「自動車」の割合が77.5%と多く、次いで「徒歩」が18.1%となっています。

移動手段別 人数

順位	回 答	人	割合
1	自動車	508	77.5%
2	徒歩	118	18.1%
3	二輪車	19	2.9%
4	その他	10	1.5%

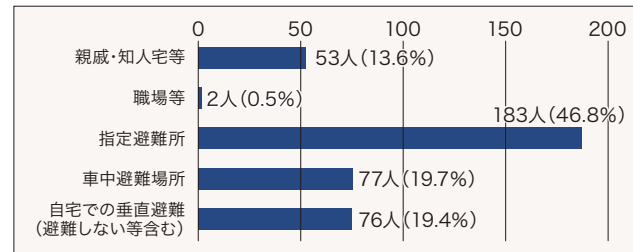
問 2 町から避難指示が発令された場合の避難先について

避難指示が発令された際の避難先は、「町内」391人(59.7%)、「町外」264人(40.3%)との回答になっています。



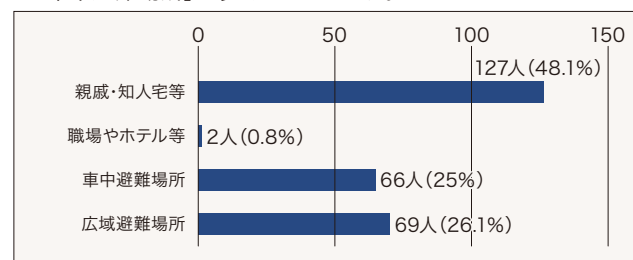
【町内】

町内の避難先に避難すると回答した方(391人)のうち、「指定避難所」が約半数の割合を占めています。次いで、「車中避難場所」と「自宅での垂直避難(避難しない等含む)」が同等の割合になっています。



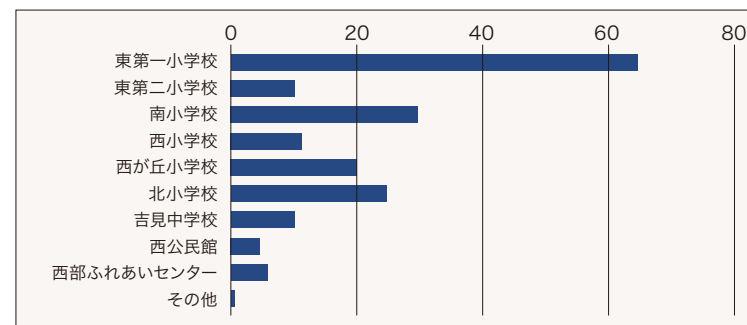
【町外】

町外の避難先に避難すると回答した方(264人)のうち、「親戚・知人宅等」が約半数を占めています。次いで、「広域避難場所」と「車中避難場所」が多くなっています。



問 3-1 町内の指定避難所等

町内の指定避難所等に避難すると回答した方(183人)のうち、調査対象者が東地区に多かったため、「東第一小学校」が35.0%と一番多くなっています。次いで、「南小学校」の16.4%、「北小学校」の13.1%となっています。

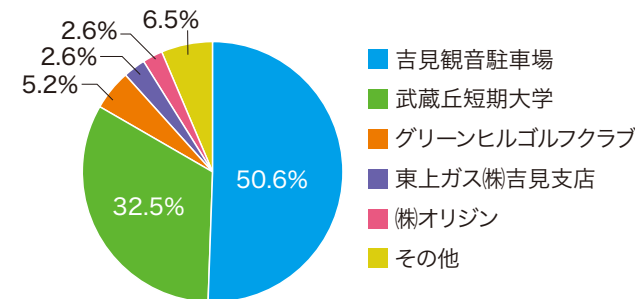


指定避難所・緊急避難場所別 人数

順位	回 答	人	割合
1	東第一小学校(3階以上)	64	35.0%
2	南小学校(3階以上)	30	16.4%
3	北小学校(3階以上)	24	13.1%
4	西が丘小学校	20	10.9%
5	西小学校	13	7.1%
6	東第二小学校(3階以上)	11	6.0%
7	吉見中学校(3階以上)	10	5.5%
8	西部ふれあいセンター	6	3.3%
9	西公民館	4	2.2%
10	その他	1	0.5%

問 3-2 町内の車中避難場所

町内の車中避難場所に避難すると回答した方(77人)のうち、「吉見観音駐車場」が50.6%、次いで「武蔵丘短期大学」が32.5%になっています。

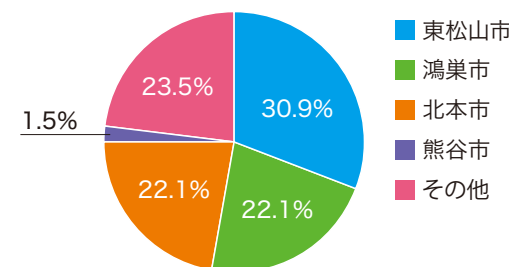


車中避難場所別 人数

順位	回 答	人	割合
1	吉見観音駐車場	39	50.6%
2	武蔵丘短期大学	25	32.5%
3	グリーンヒルゴルフクラブ	4	5.2%
4	東上ガス(株)吉見支店	2	2.6%
4	(株)オリジン	2	2.6%
	その他	5	6.5%

問 5 町外の職場やホテル等または、車中避難場所の避難先市町村

町外の「職場やホテル等」または、車中避難場所の避難先市町村の回答では、「東松山市」が30.9%と多く、次いで「その他の市町村」が多い結果になっています。

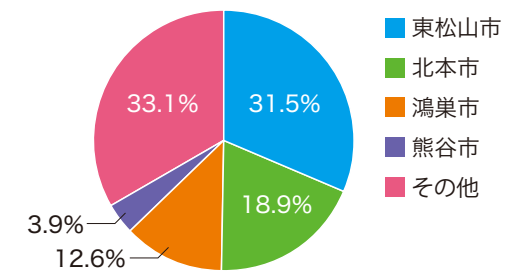


避難先市町村

順位	回 答	人	割合
1	東松山市	21	30.9%
2	鴻巣市	15	22.1%
2	北本市	15	22.1%
3	熊谷市	1	1.5%
	その他	16	23.5%

問 4 町外の親戚・知人宅の避難先市町村

町外の「親戚・知人宅等」の避難先市町村の回答では、「その他」の市町村が33.1%と多く、次いで「東松山市」が31.5%となっています。

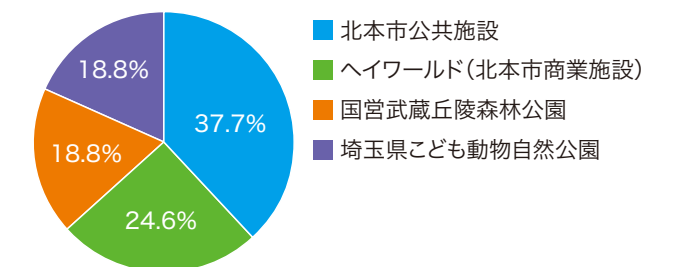


避難先市町村

順位	回 答	人	割合
1	東松山市	40	31.5%
2	北本市	24	18.9%
3	鴻巣市	16	12.6%
4	熊谷市	5	3.9%
	その他	42	33.1%

問 6 広域避難場所別内訳

町外の「広域避難場所」の回答では、「北本市公共施設」の回答が37.7%と多く、次いで「ヘイワールド(北本市)」が24.6%と多い結果になっています。



広域避難場所別 人数

順位	回 答	人	割合
1	北本市公共施設	26	37.7%
2	ヘイワールド(北本市商業施設)	17	24.6%
3	国営武蔵丘陵森林公園	13	18.8%
3	埼玉県こども動物自然公園	13	18.8%

【調査結果を踏まえ、町からのお願い】

- 避難される方は、避難情報、気象情報、水位情報などに基づき、自主避難、または浸水想定区域外にある指定避難所に避難しましょう。
※「吉見町防災ハザードマップ」P8「避難所一覧」を確認
- 自家用車で避難される方が多いことから、町内外の一時避難場所が開設された場合には、車中避難も選択肢の一つとしてください。その際は、交通渋滞の発生や駐車場の不足などを想定し、早めの避難を心がけてください。
- 町外の一時的避難場所に避難する場合は、道路状況を確認のうえ、自動車の走行が可能な場合には、原則自家用車による避難になります。自家用車で避難される方は、避難経路について、安全かつ迅速に避難できるよう、冠水が予想される道路や土砂災害警戒区域などの危険箇所を避けて避難しましょう。
- 浸水想定区域以外への避難が困難な場合、または避難のための時間の余裕がない場合には、ハザードマップにおける地域の浸水深を考慮して、最寄りの指定緊急避難場所(小中学校)の3階以上への避難、または自宅の2階などの浸水の影響が及ばない場所に垂直避難して安全を確保しましょう。
ただし、浸水想定区域内の指定緊急避難場所(小中学校)では、体育館が使用できないことから、収容人数は地震時に比べると少なくなります。
※垂直避難される場合は、水害が発生し、水が引くまでの期間を考慮し、数日分の食料や生活必需品の備蓄をお願いします。